

# 村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 についての県からのお知らせ

2月号

平成25年1月31日

宮 城 県

発行：竹の内産廃処分場対策室

電話：022-211-2691

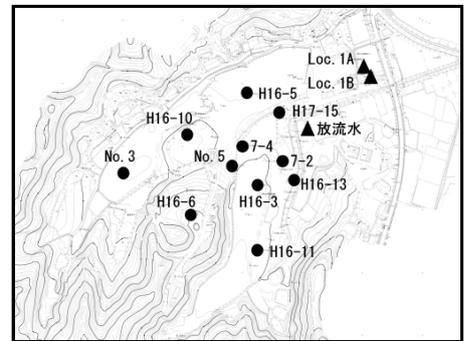
## 1 住民説明会の開催状況について

1月15日(火)に開催した住民説明会の状況は以下のとおりです。当日は大雪で足元の悪い中、ご参加いただきありがとうございました。

- (1) 開催日時 平成25年1月15日(火) 午後7時から午後9時15分まで
- (2) 開催場所 村田町沼辺地区公民館
- (3) 参加者 地元住民及び村田町関係者(約30名)
- (4) 概要 県環境生活部長、村田町長のあいさつの後、県から処分場の現状と実施計画の変更内容(案)について説明し、参加者の皆様と意見交換を行いました。

## 2 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査の結果(12月)について

処分場内の11ヶ所のボーリング孔等における硫化水素等の状況を把握するため、毎月、発生ガス等調査を実施しています。また、平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc. 1A, Loc. 1B)と放流水を毎月測定しています。12月の調査結果は次のとおりでした。



- (1) 調査日 平成24年12月10日(月)
- (2) 測定地点 14地点
- (3) 調査結果

(気圧:995hPa)

調査項目		地点名	7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc.1A	Loc.1B	放流水
水位	(m)		-2.80	-2.87	-2.87	-3.54	-2.12	-3.78	-3.41	-2.54	-18.33	-2.82	-3.08	0.15	0.27	—
孔内温度(管頭下1m)	(°C)		6.6	5.9	5.1	8.0	13.7	9.1	5.6	6.8	5.3	5.3	7.0	—	—	—
気温	(°C)		4.0	4.0	4.1	4.0	4.1	4.0	3.2	3.9	4.5	3.5	3.3	—	—	—
浸透水・地下水・放流水	水温	(°C)	19.1	16.5	21.7	18.4	17.6	16.2	22.6	15.2	16.5	23.3	17.7	10.8	10.5	8.5
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	15	50以上	32	50以上	50以上	20	27
	pH		6.9	7.1	7.7	7.2	7.6	7.2	7.1	7.8	8.2	7.2	7.4	7.4	7.1	7.2
	硫酸イオン	(mg/l)	1.7	0.1未満	0.7	3.6	30	2.2	0.1未満	1.3	35	0.5	0.1未満	0.2	0.1未満	6.5
	塩化物イオン	(mg/l)	12	65	130	230	65	76	130	390	130	870	82	130	140	180
	電気伝導率	(mS/m)	120	120	140	380	120	230	210	220	97	660	130	73	73	220
酸化還元電位	(mV)	130	120	74	130	87	120	92	77	36	100	110	100	120	110	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	8	2.0	40	70	5	18	0.2未満	2.0	55	0.2未満	0.2未満	—	—	—
	二酸化炭素	(%)	6.9	6.8	0.7	10	2.3	10	2.3	6.0	0.25未満	15	0.25未満	—	—	—
	酸素	(%)	8	10	10	6未満	6	6未満	14	6未満	6未満	6	16	—	—	—
	メタン	(%)	57	53	85	76	47	8	40	80	46	47	25	—	—	—
	発生ガス量	(L/min)	0.03	0.01未満	0.01未満	0.03	0.21	0.01未満	0.07	0.58	0.73	0.05	0.07	—	—	—

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

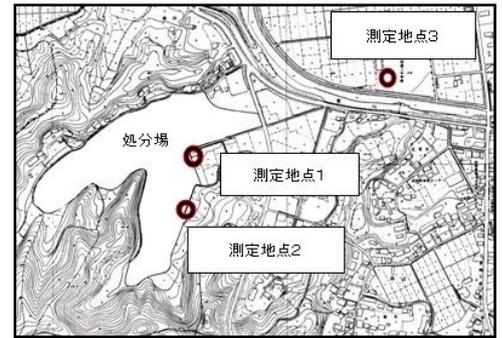
※ 地点名7-2, 7-4, H16-10, H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。

### 3 硫化水素モニタリングの結果（12月）について

処分場内で発生した硫化水素による悪臭の影響を24時間連続で調査しています。12月の調査結果は次のとおりでした。

- (1) 測定期間  
平成24年12月1日(土)  
～平成24年12月31日(月)

- (2) 測定地点  
測定地点1 発生ガス処理施設付近  
測定地点2 処分場東側敷地境界  
測定地点3 村田第二中学校



- (3) 測定結果

	硫化水素の最大濃度 (ppm)	認知閾値濃度* <sup>1</sup> 超過回数 (回)	規制基準濃度* <sup>2</sup> 超過回数 (回)	全測定回数* <sup>3</sup> (回)
測定地点1	0	0	0	89, 151
測定地点2	0	0	0	89, 128
測定地点3	0	0	0	89, 030

\*1 認知閾値濃度：硫化水素においてであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)。

\*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い濃度 (0.02ppm)。

\*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数。

### 4 2月の環境調査等について

今月は次のとおり環境調査や巡回点検を実施する予定です。

- (1) 環境調査（調査日は天候等により変更する場合があります）
- ① 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査・・・2月12日(火)  
処分場内11箇所のボーリング孔等において、浸透水の水質や発生ガスの硫化水素濃度等を調査します。また、処分場下流側の地下水や放流水の水質調査を行います。
  - ② 水質調査・・・2月13日(水), 14日(木)  
処分場や周辺の14地点で浸透水、地下水、放流水のダイオキシン類の調査等を行います。
  - ③ 多機能性覆土調査・・・2月8日(金)  
処分場に施工した多機能性覆土のガス捕捉能力の維持状況を調査します。
- (2) 巡回点検  
処分場の巡回点検を毎週2回及び随時実施して、処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を行い、処分場を適切に維持管理します。